

科目名	作業療法評価学 (身体・老年期障害)	担当教員	山田恭平 ※印は実務経験のある教員を示す。			
-----	--------------------	------	--------------------------	--	--	--

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	1年次	後期	1単位	講義

科目概要	作業療法の介入における評価過程は、介入の第一歩であり、治療・指導・援助の介入方法を思考するために欠くことのできないものである。そこで、本講義では身体および老年期障害領域における評価の過程・手段・目的について理解を深め、その際に用いる種々の検査方法、観察・面接方法について学習する。また対象者の全体像を把握するために必要な国際機能分類（ICF）分類や専門的知識の習得を目指す。
学習目標	①作業療法評価の過程・手段・目的を理解する ②種々の検査方法や検査結果の解釈に必要な知識について理解する ③国際機能分類（ICF）分類による生活機能・障害の捉え方および統合解釈について理解する

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験 教員担当 項目
1	評価学総論	オリエンテーション 作業療法評価の目的・手段・過程	作業療法評価の目的・手段・過程について理解する。	
2	関節可動域測定	関節可動域測定の目的・手順について	関節可動域測定の目的・手順について理解する	
3	筋力検査	筋力検査の目的・手順について	筋力検査の目的・手順について理解する	
4	反射検査 感覚検査	深部腱反射・表在反射・病的反射の検査方法および検査の意義について	深部腱反射・表在反射・病的反射の検査方法および検査の意義について理解する	
5	協調性検査	協調性検査の方法および検査の意義について	協調性検査の方法および検査の意義について理解する	
6	脳神経検査	脳神経検査の方法および検査の意義について	脳神経検査の方法および検査の意義について理解する	
7	面接・観察	評価手技としての面接と観察の視点、注意事項について	評価手技としての面接と観察の視点、注意事項について理解する	
8	国際機能分類	国際機能分類の概念、用語、生活機能（障害）の捉え方について	国際機能分類の概念、用語、生活機能（障害）の捉え方について理解する	
評価方法		筆記試験(100%)		
教科図書		標準作業療法学専門分野 作業療法評価学 第2版 医学書院 PT/OTのための測定評価 DVD Series 1 ROM測定 三輪書店 新・徒手筋力検査法第8版 協同医書出版社 神経診察クローズアップ メジカルビュー社		
参考図書		図解作業療法技術ガイド 文光堂 PT/OTのための測定評価 DVD Series2 形態測定・反射検査 三輪書店		
学習の準備		指定した教科書、もしくは事前に配布した資料について予習をしておくこと		
オフィスアワー		在室時はいつでも可能		
担当教員欄に※印を附した教員の実務経験				

